

M-crew

Version 2.5J 取扱説明書

本書では、M-crewのインストール方法と基本的な使いかたを説明しています。各操作について詳しくは、ヘルプをご覧ください。また、最新の情報については、Readmeをご覧ください。Readmeは、CMT-SE9をお使いの場合は、[スタート]メニューから[プログラム]-[<math>M-crew for CMT-SE9]-Readmeの参照]をクリックして表示します。<math>CMT-SE3-Readmeの参照]の順にクリックします。

| Ш | 権利者の許諾を得ることなく、このソフトウェアおよび取扱説明書の内容 の全部または一部を複製すること、およびソフトウェアを賃貸に使用する ことは、著作権法上禁止されております。 |
|---|---|
| | このソフトウェアを使用したことによって生じた金銭上の損害、逸失利益、および第三者からのいかなる請求等につきましても、当社は、一切その責任を負いかねます。 |
| | 万一、製造上の原因による不良がありましたらお取り替えいたします。そ れ以外の責はご容赦ください。 |
| | このソフトウェアは、指定された装置以外には使用できません。 |
| | このソフトウェアの仕様は、改良のため予告なく変更することがあります。また、対応している他のソフトウェアおよびサービスについても、予告なく変更することがあります。ご了承ください。 |

Program @1997-2003 Sony Corporation
Documentation @2003 Sony Corporation
@2003 Sony Corporation All rights reserved.

- · M-crewは、ソニー株式会社の商標です。
- · LabelMaker 5.1は、ソニー株式会社の商標です。
- Microsoft、MS、MS-DOSおよびWindows®は米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- · IBMおよびPC/ATは米国International Business Machines Corporationの米国および その他の国における登録商標です。
- · MacintoshはApple Computer Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。
- · NEC PC-98はNECの登録商標です。
- ・ラベル屋さんHOMEはエーワン株式会社の登録商標です。
- AdobeおよびAcrobatは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。
- ・その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標、あるいは商標です。なお、本文中では™、[®]マークは明記していません。

目次

| お使り | いになる前に | |
|-----|---------------------------------------|----|
| | こんなことができます | 4 |
| | 必要なシステム | 5 |
| 準備 | | |
| | 準備1:M-crewをインストールする | 6 |
| | 準備2:システムステレオをパソコンに接続する | 9 |
| | 準備3:お使いのOSに合わせて設定する | 9 |
| | Windows 98 Second Editionの場合 | 9 |
| | Windows 2000/Windows Me/Windows XPの場合 | 11 |
| | パソコンから音が出ないときは | 14 |
| | ラベル印刷ソフトをインストールする | 15 |
| | 使用できるラベル印刷ソフト | 15 |
| | ソフトウェアをアンインストール (削除) する | 16 |
| 基本 | 的な操作 | |
| | M-crewを起動する | 17 |
| | M-crewを使う | 18 |
| | メインバーを使う | 18 |
| | ツールバーを使う | 20 |
| | 操作ウィンドウを使う | 21 |
| | Easy Modeウィンドウを使う | 21 |
| | · ソフトウェアを終了する | 22 |
| その | | |
| | ヘルプを使う | 23 |
| | 困ったときは | 25 |
| | | |

- 本ソフトウェアは、この取扱説明書の画面と一部違うところがある場合があります。
- この取扱説明書は、お客様がWindowsの基本操作に習熟していることを前提にしています。 パソコンの操作については、お使いのパソコンの取扱説明書をご覧ください。

お使いになる前に

こんなことができます

M-crew (Ver.2.5J)を使って、お手持ちのパソコンから、システムステレオを操作できます。

再生操作

- パソコンからのDVD/CD/スーパーオーディオCD/ビデオCD/MP3/JPEG またはMDの再生
- パソコンの音楽ファイルの再生
- パソコンからのラジオの選局操作

録音/編集操作

- パソコンのキーボードを使ってのディスク名/曲名などの入力
- パソコンのディスプレイを見ながらのMDの編集
- DVD/CD/スーパーオーディオCD/ビデオCD/MP3からMDへの録音
- ラジオからMDへの簡単録音
- MDのグループ管理

その他の操作

- 音楽ファイルをファイルアルバムを作って管理
- 再生/録音したMDの曲をデータベース管理
- 曲に好きな画像を登録し、曲に合わせて再生(CLIP機能)
- ラジオを聞きながら、放送局のホームページを簡単呼び出し
- 再牛タイマーや録音タイマーの設定
- 簡単操作のためのEasyモード画面

ご注意

- 本ソフトウェアでは、パソコンと直接接続したシステムステレオ本体のみコント ロールできます。
- 本ソフトウェアは、マルチユーザー機能には対応していません。
- 本ソフトウェアがMD編集やデータ読み込みなどの動作中は、システムステレオを操作しないでください。本ソフトウェアが正しく動作しないことがあります。

M-crew (Ver.2.5J)のご使用には、次のハードウェア、ソフトウェアが必要

• 音楽ファイルによっては、正しく再生できないものがあります。

必要なシステム

です。

□ 以下の性能を満たしたIBM PC/ATまたはその互換機 (Macintosh、NEC PC-98などでは動作しません)

- CPU: Intel Pentium II 400MHzまたはCeleron 433MHz以上

** AMD K6プロセッサなどの互換CPUでは、本製品の性能を保証できません。
(オーディオファイルの再生で音飛びが発生する場合があります。)

- ビデオボードおよびディスプレイドライバ:SVGA(800×600ピクセル)、65536色以上を表示可能なもの

- ハードディスクの空き容量:30MB以上*

- 使用可能な状態のUSBポート:1つ以上

- □ OS: Windows 98 Second Edition/Windows 2000 Professional/Windows Me/Windows XP Home Edition/Windows XP Professional (Microsoft Windows 3.1およびWindows NT、Windows 95、Windows 98環境では動作しません)
 - Windows 2000でインストールするときは、管理者のアカウント (Administrator)でログオンしてください。
 - Windows XPでインストールするときは、「コンピュータの管理者」に所属するユーザ名(半角英数)でログオンしてください。
- □ パソコン上の音楽ファイルなどを再生する場合は、Windows Media Player 6.4以降及びMicrosoft Internet Explorer 4.0以降または Netscape Communicator 4.0以降がインストールされた環境
- □ WEB RADIOを再生する場合は、Microsoft Internet Explorerの接続設定、およびインターネットへの接続
- □ ディスプレイ: SVGA (800×600ピクセル)、65536色以上を表示可能 なもの
- * LabelMaker 5.1をインストールするときは、さらに30MB必要になります。
- * ラベル屋さんHOMEをインストールするときは、さらに10MB必要になります。
- * Acrobat Reader 5.1 をインストールするときは、さらに18MB必要になります。

- 推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。
- 自作PCおよびOSの個人でのアップグレード後の動作保証はいたしません。
- ハブの機種や接続状態によっては、動作が不安定となる可能性があります。直接本体とパソコンとの接続を推奨します。

準備

準備1:M-crewをインストールする

お手持ちのパソコンのハードディスクに本ソフトウェアをインストールしま す。あらかじめパソコンを起動しておきます。

- 接続前に必ずインストールを行ってください。インストール前のパ ソコンとシステムステレオを接続しても正しく動作しません。
- Windows 2000でデバイスのインストールや設定を行うためには、 管理者(Administrator)としてログオンする必要があります。
- Windows XPでデバイスのインストールや設定を行うためには、 「コンピュータの管理者」に所属するユーザ名(半角英数)でログオン する必要があります。
- **1** 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

「M-crew Operating Instructions」が表示されます。



ご注意

ダイアログが表示されないときは、CD-ROMの
■(ManualDlg.exe) アイコンをダブルク
リックしてください。

2 [インストールダイアログの起動] をクリックする

セットアップ画面が表示されます。

ご注意

セットアップ画面が表示されないときは、CD-ROMのと(InstallDig.exe) アイコンをダブルクリックしてください。

3 お手持ちのシステムステレオの機種名を選択する。

4 セットアップ画面の「1.M-crewのセットアップ」をクリックする セットアッププログラムが起動します。



ご注意

M-crewのセットアップには、Windows Installerが必要です。お使いのパソコンに Windows Installerがインストールされていない場合は、再起動を要求する画面が表示されます。その場合は、[再起動] をクリックして Windowsを再起動してください。再起動する ときはCD-ROMを取り出さないでください。

5 [次へ] をクリックする



6 インストール先を選択して、[次へ] をクリックする

ハードディスクへのインストールが始まります。



インストール先を変更したい場合、[参照] ボタンをクリックする



M-crewのインストール先のフォルダを変更する場合は、フォルダを指定してから [OK] をクリックします。

7 完了のダイアログが表示されたら、[完了] をクリックする



8 セットアップ画面の 「2.PCLK-USB Driverのセットアップ」をクリックする

すでに他機種をお使いの方でUSBドライバをセットアップ済みの場合でも、必ず手順8は行ってください。

USBドライバがインストールされます。完了のダイアログが表示されたら、[完了] をクリックします。

これでM-crewのインストールは完了です。必要に応じて付属のSonic Stageやラベル印刷ソフトをインストールしてください。次ページ以降をご覧になり、システムステレオをパソコンに接続してから、続けて USBドライバのインストールとデバイスの登録状態の確認をしてください。インストール後の再起動は、必ず実行してください。M-crewが正しく動作しないことがあります。

お使いになる前に

Readmeをご覧ください。スタートメニューの [プログラム] にポインタを合わせ、[M-crew for CMT-SE9] または [M-crew for CMT-SE3] を選び、[Readmeの参照] をクリックすると表示できます。

- インストールによって作成されたフォルダは、M-crewソフトウェアが使用します。削除、移動、内容の変更などを行わないでください。
- すでに該当のドライバなどがインストールされているときは、インストール中に確認のダイアログボックスが表示されます。

準備2:システムステレオをパソコンに接 続する

接続方法については、システムステレオ本体の取扱説明書をご覧ください。

準備3:お使いのOSに合わせて設定する

お使いのパソコンで必要な設定を行い、デバイスの登録状態を確認してください。

設定と確認の手順は、Windows 98 Second Edition、Windows 2000、Windows Me、Windows XPで異なります。お使いのパソコンのOSの説明をご覧ください。

ご注意

お使いのパソコンのOSや環境によって、画面のイラストが異なる場合があります。

Windows 98 Second Editionの場合

USBドライバをインストールする

- 1 システムステレオとパソコンを接続し、Windowsを起動する Windows起動後すべてのアプリケーションを閉じます。 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。
- **2** 「次へ」をクリックする
- **3** 「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択する

ウィザードの指示に従って、Windows 98 Second EditionのCD-ROMをCD-ROMドライブに入れて、次のドライバをインストールしてください。各デバイスに対してこの操作を繰り返します。

- USBオーディオデバイス
- USB互換デバイス

ご注意

Net MDドライバは、SonicStage (Ver.1.5.5)のインストール時に同時にインストールされます。

デバイスの登録状態を確認する

USBドライバがインストールされたら、デバイスの登録状態を確認してください。

- スタートメニューの [設定] にポインタを合わせ、[コントロールパネル] をクリックする
 - コントロールパネルが表示されます。
- **2** [システム] をダブルクリックする 「システムのプロパティーダイアログが表示されます。
- **3** [デバイスマネージャ] タブをクリックする

次の項目が表示されていることを確認します。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に「Net MD(本体のNET MDを押してNet MD機器がオンになっているときのみ表示)」「SONY USB COMM3」 および「USB互換デバイス」



ご注意

これらの表示がない場合や、「!」が表示されている場合は、ドライバが正しく認識されていない可能性があります。その場合は、インストールし直してください。

4 [OK] をクリックし、「システムのプロパティ」ダイアログを閉じる

Windows 2000/Windows Me/Windows XPの場合

USBドライバをインストールする(Windows 2000)

- 1 システムステレオとパソコンを接続し、Windowsを起動する Windows起動後すべてのアプリケーションを閉じます。 「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始します。
- **2** 「次へ」をクリックする
- **3** 「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択する ウィザードの指示に従って、Windows 2000のCD-ROMをCD-ROMド ライブに入れて、次のドライバをインストールしてください。各デバイス に対してこの操作を繰り返します。
 - USBオーディオデバイス
 - USB複合デバイス

ご注意

Net MDドライバは、SonicStage (Ver.1.5.5)のインストール時に同時にインストールされます。

USBドライバをインストールする (Windows Me)

- **1** システムステレオとパソコンを接続し、Windowsを起動する Windows起動後すべてのアプリケーションを閉じます。 「新しいハードウェアの追加ウィザード」が表示されます。
- **2** 「適切なドライバを自動的に検索する(推奨)」を選択する ウィザードの指示に従って、Windows MeのCD-ROMをCD-ROMド ライブに入れて、次のドライバをインストールしてください。各デバイ スに対してこの操作を繰り返します。
 - USBオーディオデバイス
 - USB互換デバイス

次ページへつづく

USBドライバをインストールする (Windows XP)

- **1** Windows起動後すべてのアプリケーションを閉じる
- 2 システムステレオとパソコンを接続し、システムステレオの電源を 入れる

「新しいハードウェアの検索ウィザード」が自動的に開始します。

- 3 「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選択する
- **4** 「次へ」 をクリックする

USBドライバがインストールされます。完了のダイアログが表示されたら、「完了」をクリックします

ご注意

- Net MDドライバ、またはSONY PCLK-USBドライバをインストールするときに「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが出る場合があります。その際は、「ソフトウェアを自動的にインストールする(推奨)」を選んで「次へ」をクリックします。次にハードウェアのインストールダイアログでは「続行」をクリックします。
- Net MDドライバは、SonicStage (Ver.1.5.5)のインストール時に同時にインストールされます。

デバイスの登録状態を確認する (Windows 2000/Windows Me/Windows XP)

USBドライバをインストールしたら、デバイスの登録状態を確認してください。

1 スタートメニューの [設定] にポインタを合わせ、[コントロールパネル] をクリックする (Windows XPの場合、スタートメニューの [コントロールパネル] をクリックし、画面左ウィンドウの「クラシック表示に切り換える」 をクリックする)

コントロールパネルが表示されます。

 $\mathbf{2}$ [システム] をダブルクリックする

「システムのプロパティーダイアログが表示されます。

ご注意

Windows Meで「システム」が見つからない場合は、「すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。」をクリックしてください。

3 (Windows 2000/Windows XPの場合のみ) [ハードウェア] タブをクリックする

4 [デバイスマネージャ] タブ (Windows 2000/Windows XPの場合、[デバイスマネージャ] ボタン) をクリックする

次の項目が表示されていることを確認します。

「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」(Windows 2000/

Windows XPの場合、「USB (Universal Serial Bus)コントローラ」)の下に「Net MD (本体のNET MDを押してNet MD機器がオンになっているときのみ表示)」「SONY USB COMM3」および「USB互換デバイス」(Windows 2000/Windows XPの場合、「USB複合デバイス」)



(Windows 2000の画面)

- Windows Meでお使いの環境によっては、各項目の先頭に か が表示される ことがありますが、問題なくで使用いただけます。
- これらの表示がない場合や、「!」が表示されている場合は、ドライバが正しく 認識されていない可能性があります。その場合は、インストールし直してくだ さい。
- **5** [OK] をクリックし、「システムのプロパティ」ダイアログを閉じる

パソコンから音が出ないときは

M-crewは、USBオーディオデバイスを使用します。USB接続したパソコンを起動すると、パソコンに付属のオーディオドライバからUSBオーディオデバイスに切り換わります。すべての音は、USBケーブルを通して、USBオーディオデバイスへと出力されるので、内蔵または付属のスピーカーから音声やシステム音が出なくなります。パソコンの音を聞きたいときは、USB接続をはずしてください。

USB接続したままパソコンを起動して、パソコンの音を聞きたいときは、次のようにします。

- 1 コントロールパネルを表示する
- **2** [マルチメディア] (または [サウンドとマルチメディア] か [サウンドとオーディオデバイス]) の [オーディオ] の [優先するデバイス] を、パソコン付属のオーディオデバイスに切り換える
- **3** [優先するデバイスのみ使用] または [既定のデバイスのみ使用] を チェックする
- **4** [OK] をクリックする

ラベル印刷ソフトをインストールする

1 セットアップ画面のインストールしたいラベル印刷ソフトをクリックする

選択したラベル印刷ソフトのセットアップ画面が表示されます。表示される注意事項をよく読んでください。

2 画面の指示にしたがって、セットアップを行う

使用できるラベル印刷ソフト

M-crewから呼び出せるラベル印刷ソフトは、下表のとおりです。インストールしたラベル印刷ソフトのみ呼び出すことができます。

| ラベル印刷ソフト* | 説明 | お問い合わせ先 |
|---------------------|---|--|
| 1 LabelMaker 5.1 | テンプレートを使用して、MD ラベルを作ることができま す。Sony製以外のテンプレー トも豊富に用意されていま す。 | ■お客様ご相談センターへお問い合わせください。詳細は、最後のページ (裏表紙) をご覧ください。 自動音声応答では、「5:その他のご相談」をお選びください。 |
| ② ラベル屋さん HOME | エーワンラベル専用印刷ソフトウェアです。エーワン製のラベルやカードに簡単に印刷することができます。 | ■ラベル屋さんHOME・エーワンラベル (用紙) に関するお問い合わせは… エーワンお客様相談室 TEL: 03-5687-4140 (土・日・祝日・年末年始等を除く 9:00~17:00) FAX: 03-5687-4139 E-mail: cs@a-one.co.jp URL: http://www.a-one.co.jp/ |

^{*} ラベル印刷ソフトを、すべてインストールしても問題はありません。

ソフトウェアをアンインストール (削除) する

ソフトウェアを削除したいときは、以下の手順でアンインストールします。

1 コントロールパネルを表示する

スタートメニューの [設定] にポインタを合わせ、[コントロールパネル] をクリックします。

(Windows XPの場合、スタートメニューの [コントロールパネル] をクリックします。)

2 [アプリケーションの追加と削除] をダブルクリックする (Windows XPの場合、クラシック表示のときは、カテゴリ表示に切り 換えてから [プログラムの追加と削除のプロパティ] をクリックする)

「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」(Windows XPの場合、「プログラムの追加と削除))ダイアログが表示されます。

- **3** インストール済みのソフトウェアの一覧から、削除したいソフトウェア名をクリックする
- **4** [追加と削除] をクリックする (Windows XPの場合は [変更と削除]、Windows 2000の場合は [変更/削除] をクリックし、ウィザードの指示に従って操作する) 手順3で選んだソフトウェアがアンインストールされます。

- M-crewをアンインストールしても、M-crewがインストールされていたフォルダ (標準でC:¥Program Files¥M_crew¥SE9またはC:¥Program Files¥ M_crew¥SE3)の下にあるDatabaseとJacketフォルダ、各フォルダに含まれて いるファイルは削除されません。
- LabelMaker 5.1をアンインストールすると、M-crew以外でインストールした LabelMaker 5.1もアンインストールされますので、注意してください。

基本的な操作

M-crewを起動する

- 1 システムステレオの電源を入れる
- **2** スタートメニューの [プログラム] にポインタを合わせ、[M-crew for CMT-SE9] または [M-crew for CMT-SE3] を選び、[M-crew] をクリックする

しばらく待つと、M-crewが起動され、メインバーが表示されます。 起動直後の画面は次のようになります(ファンクションがMDの場合)。

- MD録音中の場合は、録音を停止して起動するか、起動を中止するかを選択できます。
- M-crew (Ver.2.5J)とNet MD対応SonicStage (Ver.1.5.5)は同時に使用できません。SonicStage終了後に画面右下のアイコンをクリックすると、M-crewを再起動できます。

M-crewを使う

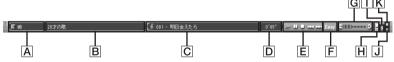
M-crewのバーやウィンドウについて簡単に説明しています。 操作について詳しくは、ヘルプをご覧ください。(23ページ)

メインバーを使う

メインバーの操作でDVD/CD/スーパーオーディオCD/ビデオCD/MP3/JPEG、MD、チューナーなどの基本的な再生ができます。

ボタンやファンクションキーがないバーの余白部分をドラッグすると、メイン バーが上下に移動します。

右クリックすると、メニューが表示されます。



A ファンクション名表示部

クリックして、ファンクション (DVD/MD/TUNERなど) を切り換えます。

B ディスク情報 (受信バンド)表示部

MD操作時は、ディスク名を表示します。DVD/CD/スーパーオーディオ CD/ビデオCD/MP3/JPEG操作時は、再生するメディアを表示します。 スーパーオーディオCD再生時は、AUDIO MODEの切り換えができます。 チューナー操作時は、受信バンドを表示します。

□ 曲番/曲名 (プリセット番号/放送局名)表示部

MD操作時は、曲名を表示します。DVD/CD/スーパーオーディオCD/ビデオCD/MP3/JPEG操作時は、トラック番号を表示します。チューナー操作時は、プリセット番号または放送局名を表示します。

D 時間表示部

MD操作時は、合計演奏時間や再生中の曲の経過時間などを表示します。左クリックすると、表示モードを選ぶことができます。チューナー操作時は、受信周波数を表示します。

E 操作ボタン部

DVD/MD/CD/スーパーオーディオCD/MP3操作時は、再生、一時停止、停止、頭出しなどの操作ができます。チューナー操作時はバンド切り換えなどの操作ボタンになります。

F Easyモードボタン

録音や編集などの操作を簡単にできる画面に切り換わります。

G 音量つまみ

システムステレオの音量を調整します。

旧 ツールバー表示スイッチ

ツールバーの表示と非表示が切り換わります。

□ ヘルプ表示ボタン

ヘルプが表示されます。

J 最小化ボタン

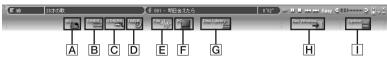
ウィンドウが最小化されます。

K 終了ボタン

M-crewが終了します。

ツールバーを使う

ツールバーを表示するには、メインバーのツールバー表示スイッチをクリックします。各アイコンをクリックすると、ファンクションが切り換わり、対応するウィンドウが表示されます。ウィンドウは同時にひとつしか表示できません。



A MDアイコン

クリックすると、MDウィンドウが表示されます。

B TUNERアイコン

クリックすると、TUNERウィンドウが表示されます。

C OTHERSアイコン

クリックすると、OTHERSウィンドウが表示されます。

D TIMERアイコン

クリックすると、TIMFRウィンドウが表示されます。

E Fileアイコン

クリックすると、Fileウィンドウが表示されます。パソコンのハードディスクに保存された音楽ファイルを再生するときに使います。

F PCアイコン

クリックすると、MUSIC LIBRARYウィンドウ、またはWEB RADIOウィ ンドウが表示されます。

G Disc Libraryアイコン

クリックすると、Disc Libraryウィンドウが表示されます。一度再生したメディアのデータを調べたり、再利用するときに使います。

H Rec Windowアイコン

クリックすると、Recウィンドウが表示されます。DVD、CD、チューナーなどからMDに録音するときに使います。シンクロ録音モードとマニュアル録音モードがあります。

■ Optionアイコン

クリックすると、Optionダイアログが表示されます。さまざまな設定を行います。

ご注意

DVDアイコンはありません。

操作ウィンドウを使う

ツールバーの各アイコンをクリックすると、それぞれの操作ウィンドウが表示されます。操作ウィンドウでは、プレイモードの選択やディスク名の編集など、各ファンクションに応じた操作ができます。(DVD/CD/スーパーオーディオCD/ビデオCD/MP3/JPEG操作ウィンドウはありません。)



Easy Modeウィンドウを使う

メインバーのEasyモードボタンをクリックすると、Easy Modeウィンドウが表示されます。Easy Modeウィンドウでは、再生とMDへの録音を簡単に行うことができます。Normal Modeをクリックすると、通常のウィンドウに戻ります。



ソフトウェアを終了する

- **1** メインバーの **区 をクリックする** 終了のダイアログが表示されます。
- 2 [電源を切らない] をクリックする

M-crewのみが終了します。

M-crewと同時にシステムステレオの電源を切るときは、[電源を切る]をクリックします。

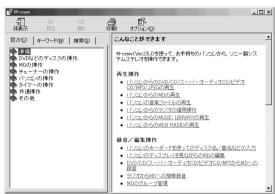
その他

ヘルプを使う

ヘルプの目次を表示する

メインバーのヘルプ表示ボタンをクリックすると、M-crewのヘルプの目次が表示されます。





- ◆ をダブルクリックすると、その中にある項目のタイトルが表示されます。
- 🗈 をクリックすると、その項目の説明が表示されます。
- 説明文中の下線部分をクリックすると、関連する説明のページが表示されます。

キーワードで検索する

- 1 上のトピックの検索ダイアログで、[キーワード] タブをクリックする
- 2 検索したい語句を入力するか、またはキーワードの一覧をスクロールし て選択する
- 3 [表示] をクリックする 選択したキーワードに該当するトピックがダイアログの右側のウィンド ウに表示されます。

「該当するトピック」ダイアログが表示された場合は、適切なトピックを 選択して、[表示] をクリックします。

次ページへつづく

特定の語句が含まれているトピックを検索する

- 1 上のトピックの検索ダイアログで、[検索] タブをクリックする
- 2 トピックを探すキーワードとなる語句を入力し、[検索開始] をクリック する
 - 検索結果のエントリーが「表示するトピックを選択してください: 」リストボックスに表示されます。
- 3 適切なエントリーを選択し、[表示] をクリックする 選択したエントリーに該当するトピックがダイアログの右側のウィンド ウに表示されます。

困ったときは

本ソフトウェアが正しく動作しないときは、ご相談になる前に下記の項目をもう一度チェックして見てください。それでも具合が悪いときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口、お客様ご相談センターにご相談ください。お使いになっているパソコンの取扱説明書もあわせてご覧ください。また、Readmeファイルもご覧ください。Readmeは、CMT-SE9をお使いの場合は、[スタート] メニューから [プログラム] – [M-crew for CMT-SE9] – [Readmeの参照]をクリックして表示します。CMT-SE3をお使いの場合は、[プログラム] – [M-crew for CMT-SE3] – [Readmeの参照]の順でクリックします。

| 症状 | 原因/対策 | | | |
|-------------|---|--|--|--|
| M-crewが自動的に | SonicStageを起動した。 | | | |
| 終了した | → システムステレオによっては、M-crewとSonicStageを同時に起動 | | | |
| | するとM-crewが自動的に終了します。SonicStageを終了後にタス | | | |
| | クトレイのM-crewアイコンをダブルクリックするか、右クリックで | | | |
| | 表示されるメニューから [M-crew再起動] をクリックしてください。 | | | |
| 「セットが応答しま | USBケーブルがパソコンのUSBポートに正しく接続されていない。 | | | |
| せん。接続を確認し | → USBケーブルの接続を、もう一度確認してください。 | | | |
| て下さい。」という | → USBケーブルを抜き差ししてください。 | | | |
| メッセージが出る | USBケーブルがシステムステレオに正しく接続されていない。 | | | |
| | → USBケーブルの接続を、もう一度確認してください。 | | | |
| | → システムステレオの電源コードがコンセントにつながっており、電源 | | | |
| - | がONになっていることを確認してください。 | | | |
| M-crewが起動でき | → システムステレオの電源を入れ直し、M-crewを立ち上げ直してみて | | | |
| ない、画面が反応し | ください。 | | | |
| ない、または誤動作 | → USBケーブルを抜き差ししてください。 | | | |
| する | → よくお使いになる他のアプリケーションを起動させて、パソコン本体 | | | |
| | が正常に動くか確認してみてください。 | | | |
| | → M-crewを1度アンインストールして (16ページ) から、再度インス | | | |
| | トール (6ページ) してみてください。 | | | |
| 文字入力、録音、編 | MDにプロテクトがかかっていることがあります。 | | | |
| 集などができない | → 誤消去防止つまみをずらして録音可能状態にしてください。 | | | |
| | 市販の再生専用MD(すでに音楽が録音されているMD)の可能性があり | | | |
| | ます。 | | | |
| | → 市販の再生専用MDは、編集、録音、文字入力などはできません。 | | | |
| システムステレオ本 | → USBケーブルの接続を、もう一度確認してください。 | | | |
| 体が反応しない | → USBケーブルを抜き差ししてください。 | | | |
| | | | | |

| 症状 | 原因/対策 | | |
|--------------------------------------|---|--|--|
| パソコンの画面に表示されているMDの名前と、実際のMDの情報が一致しない | → 再読み込みボタンをクリックしてください。 → 再読み込みボタンをクリックしても情報が一致しないときは、 M-crewを立ち上げ直してください。それでも一致しないときは、 データベースが壊れている可能性があるので、もう1度データを入力し直してください。 | | |
| ドライバの設定が正 しくできない | → Readmeを見ながら設定してください。 | | |
| パソコンにつないだ スピーカーからパソ コンの音が出ない | USB接続したため、USBが優先されている。 → サウンドのプロパティの「サウンドカード」と「USB」を「サウンド カード」に切り換えてください(14ページ)。 | | |
| システム音 (警告音/メール到着音) が出ない | → M-crew起動中は、システム音が鳴らないように設定されています。また、M-crewが異常終了した場合、システム音が出ないままになってしまいます。この場合、システム音が出るようにするには、M-crewを再度起動して正常に終了させてください。または、インストール先のフォルダーに作成してあるレジストリのバックアップ(reg0.reg~reg3.reg)をダブルクリックして、指示に従って再設定してください。(Windows XP Professional/Home Edition は除きます。) | | |

商品の修理、お取扱い方法、お買物相談などの問い合わせ

ホームページ ● http://www.sony.co.jp/SonyDrive/

「ソニードライブ」は、ソニーの商品情報とライフスタイルをご提案するホームページです。 「良くあるご質問」「修理情報」「ショッピング情報」は、ホームページをご活用ください。

お客様ご相談センター

- サビダイヤル*・・・・・・・・・

 20570-00-3311
 (全国どこからでも市内通話料でご利用いただけます)
- 携帯電話・PHSでのご利用は*・・・・・ 03-5448-3311 (ナビダイヤルがご利用できない場合はこちらをご利用ください)
- *お電話は自動音声応答にてお受けし、内容に応じて専門の相談員が対応します。 はじめにご用件を下記より、次に音声案内にそって商品カテゴリーの番号を押してください。 選択番号は変更になることがありますので、ご容赦願います。
 - 1:修理受付
 - 2:使用方法や故障と思われるご相談
 - 3:お買物相談
 - 4:業務用・プロ用商品に関するご相談全般
 - 5:その他のご相談